

労働審判完全勝利！

(株)エルラインは、Aさんに160万円支払え！

エルラインは、「パントリー」や「ツッキー」という名前のスーパーマーケットを経営している株大近グループの物流部門です。今、エルラインでドライバ―に対する未払い賃金の問題が発生しています。

エルラインのドライバ―であるAさんは、今年二月未払い賃金の支払いを求めて労働審判手続きの申立てを行いました。そして、去る六月三日審判が出ました。審判の内容は、「Aさんに対して一六〇万円支払え」というもの。私達はエルラインに対して、速やか

に審判を履行するよう求めています。

また、組合としては、会社の責任、とりわけここまでの問題をこじらせたエルラインの元取締役本部長農端氏の責任をことごとく追及するつもりです。こじらせるだけこじらせておいて、エルラインからさっさと身を引くというやり方は許せません。

株大近は、親会社として、エルラインに適切な指導をしていただくよう求めます。また、エルラインの労働紛争を引き起こし、散々こじらせた元取締役本部長農端氏にしかるべき責任を取らせ

ていただきたいと考えています。

株大近の社員の皆さん、そして、エルラインの社員の皆さん。表立ってはいないかもしれませんが、私達の言っていることが間違っていないことは十分理解していただけたと思います。エルラインとの労働紛争はまだまだ終わりがありません。今後、動きがあればピラや管理職ユニオン・関西のホームページ等でその都度お知らせします。是非、ご理解とご協力をお願いします。

連帯ユニオン「関西ゼネラル支部」

☎ 〇六 - 六八八一 - 〇一 - 一〇

Fax 〇六 - 六八八一 - 〇七 - 八二

株大近の社員の皆さん！ 株エルラインの社員の皆さん！ 色んな情報の提供をお待ちしています。お気軽にお電話・ファックスしてください。

大近経営陣は農端氏に責任を取らせる！

農端氏がエルライソンの取締役本部長として経営に介入するようになって以来、多くの労働争議が発生しました。その農端氏は、組合（管理職ユニオン・関西、連帯ユニオン、関西ゼネラル支部）に一切報告もせずに本部長をしりぞきました。解任と聞いていますが、大近の物流部門の責任者として残っていることから、単なる責任逃れとは思えません。農端氏がこれで自分に関係なくなつたと考えているのであれば、大間違いです。組合は一連の問題を引き起した農端氏を許しません。中津取締役他大近経営陣にもしかるべき対応をとるよう求めます。

農端氏が本部長就任後、エルライソで発生した様々な問題

- ①エルライソ売上が半減し、事業経営が悪化、赤字転落した。
- ②農端氏が組合員Mさんに命令した長時間労働等が労働基準監督署で労災認定。
- ③組合員Mさんにかかる未払い賃金問題が発生。裁判に。
- ④農端氏が組合員Mさんに命じた異動（運輸・業務部長→トラック運転手）が不当労働行為と認定され、新聞やネットに掲載。
- ⑤組合員Mさんに関わる労働争議の解決金や弁護士費用などのために多額のエルライソの経費が使われる。

- ⑤組合員Hさんにかかる未払い賃金問題が発生。エルライソ社員全体の未払い賃金問題に広がる。

- ⑥組合員Hさんの未払い賃金問題で一六〇万円支払えとの労働審判。

組合は「してはいけない行為」を平気で行う農端氏を三年以上も責任追求し、十数回の団体交渉をしてきました。また、労使問題の早期解決のため、大近本社や取引先への情宣活動、投書でのお願いなどを複数回行ってきました。しかし、農端氏の対応やこれを放置する大近経営陣のために、現在も全面解決に至らず労使紛争は継続しています。

組合は農端氏が自ら発言していた中津夫人のエルライソ監査役就任や自身の役員手当返上など、不透明な感じを強く受けています。また、伊藤会長の年頭所感代筆など重要な任務を受けていたとされる農端氏は一部の者しか知りえないようなスキヤンダルの噂をあえて口にするなど、自ら大近経営陣にとって特別な存在であることをアピールしている節があります。一般社員が知りえない何かが大近経営陣が農端氏への責任追及を行わない原因の一つではないかと想像するところですが、組合は今後も農端氏に端を發した労働争議解決に向けて様々な手段を尽くしていく所存であります。これらの責任追及について今後大近内部から声が上がることも期待しています。